

外国人観光客が夢中！富山で見つけた日本のカタチ “ブラックラーメンから絶景まで” ニューヨークタイムズ「2025年に行くべき52か所」に選ばれた富山

25.05.02

アメリカの有力紙、ニューヨークタイムズの「2025年に行くべき52か所」に選ばれた富山市。

イギリス「すてきな場所だ。富山の一番良いスポット知ってる？その海辺にも行った。とても美しい場所。言葉で説明できないくらい富山の景色は綺麗。富山のみなさんは幸せだよ」

オーストラリアから来た2人は富山土産を買っていました。
オーストラリア「ガラスのコップ。こんなコップと器」

オーストラリア「雨晴に行きました。着いたときにはすでに日が落ちて暗かった。だから山は見られなかったけど、それでも美しかった」



富山の外国人労働者、過去最多 1.5万人 労働局「背景に人手不足」

25.05.10

富山県内の外国人労働者が、2024年10月末時点で1万4930人（前年比11.2%増）にのぼり、届け出が義務化された07年以降で最多となったことがわかった。富山労働局が発表した。担当者は「少子高齢化による人手不足を解消するために、外国人の人材を活用する事業所が増えている」と分析している。

外国人を雇う県内の事業所も2499カ所（同8.9%増）で最も多くなった。働く人を産業別で見ると、最多が製造業の6552人で全体の43.9%を占めた。続いてサービス業2210人（14.8%）、卸売り・小売業1881人（12.6%）、建設業1591人（10.7%）など。雇用側の規模別では、全体の約6割の1496カ所が30人未満の事業所だった。こうした事業所で外国人労働者全体の34.7%にあたる5178人が働いている。



特定技能業界をリードする ONODERA USER RUN 富山県「令和7年度介護特定技能外国人マッチングから定着までの 一体支援事業」を受託

25.06.17

富山県内の特定技能による外国人の受入れは、令和2年度の7名から令和6年度(12月末現在)には415名へと大幅に増加している一方、富山県が令和5年度に実施した「民間福祉・介護事業所の人材確保に関する調査」では、外国人材の雇用について「雇用の予定なし」と75.4%(518事業所)が回答しており、令和4年度の調査結果である71.2%(538事業所)から継続して高い値となっています。



そこで、富山県では特定技能の受入れを一層増加させ人材確保を図るため、県内介護事業所に対しマッチングから定着までの支援を実施する「介護特定技能外国人マッチングから定着までの一体支援事業」を実施しています。